



ARGUS

次世代の統合型映像品質監視/分析システム

ビデオモニタリングとアナリティクスの課題

昨今のメディア・エンターテインメント市場において、ビデオ・サービス・プロバイダーは、かつての伝統的なテレビ・チャンネルよりもはるかに多くの競争に直面しています。加入者の選択肢は増加し、ビデオサービスの品質に不満があれば即座に乗り換えることができるようになりました。

安定した視聴体験を提供するためには、サービス・プロバイダーは映像と音声の品質をあらゆる段階で監視し、ユーザー体験に悪影響を及ぼす問題を特定しなければなりません。出来るだけ早く根本原因を突き止め、直ちに回復させ、次に同じ問題が将来発生しないように適切な調整を行う必要があります。

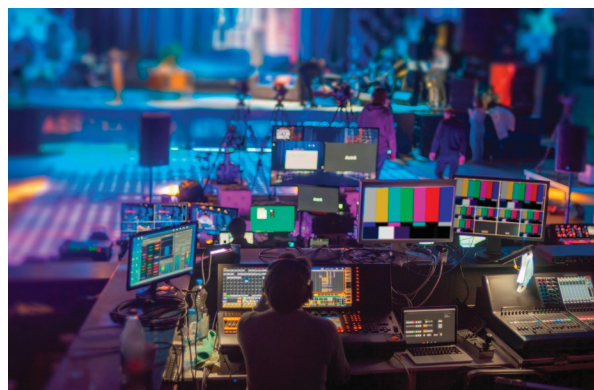
QoE (Quality of Experience) と QoS (Quality of Service) をモニタリングする場合、ビデオサービスは必ずいくつかの課題に直面します：

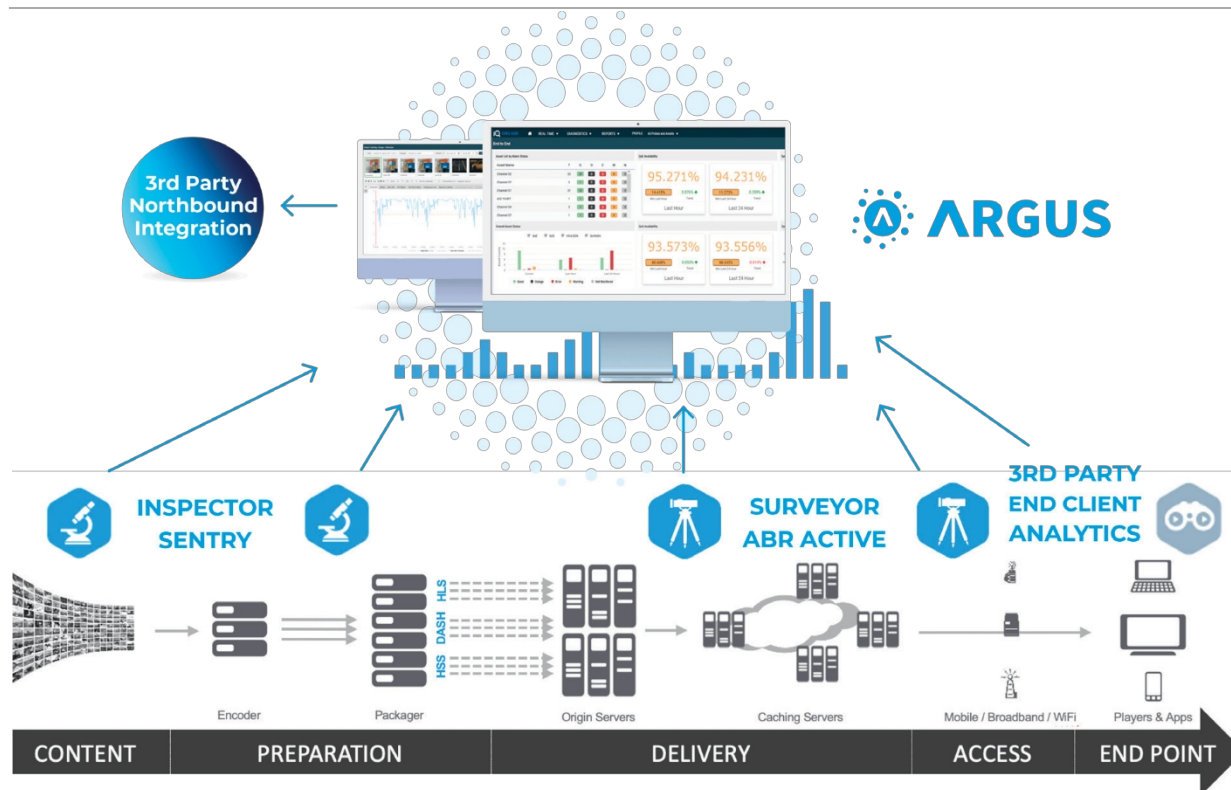
- 複数の監視拠点を一元化して表示
- トレンド、プログラム、フロー、モニタリング・ポイントに基づく集計データのカスタマイズ表示
- 大規模障害時の大量アラートへの対応
- 配信ネットワークの上流と下流のデータの相関

このような課題に対処するため、Telestream iQは、統合型ビデオモニタリング管理における次の大きなステップであるARGUSを発表しました。

ARGUS

ARGUSは、大小を問わず、放送局やビデオサービスプロバイダのニーズに応えるために開発されました。動画配信の1つの分岐点の監視も、エンドツーエンドのビデオの配信ネットワーク全体を監視することも出来ます。ARGUSは、動画配信チェーンのあらゆる場所にある監視プローブからのデータを集約し、各動画の移行ポイントの自動監視を可能にします。ARGUSは、サービスプロバイダが映像品質問題の発生源とその根本原因を迅速に特定できるよう、詳細な分析データを提供します。ARGUSの特徴は、ほぼ無制限に拡張できるプローブからのデータを相関・集約し、そのデータをシンプルな一つのインターフェースで表示できることです。





主なメリット

- 1. 真の統合管理と分析：**ARGUSは分散型システム・アーキテクチャで設計されており、監視する拠点の数を自由に拡張し、それらの管理・分析したデータを統合することができるため、プローブを様々な地域や国に配置しながら、1つの管理システムに統合することができます。これにより大量のアラートの処理に忙殺されることなく、場所を問わず全ての関係者がデータ監視する事を可能にします。
- 2. 仮想およびクラウド展開に最適化：**ARGUSはまた、仮想およびクラウド展開に最適化された新しいマイクロ・サービス・アーキテクチャを活用し、クラウド・ワークフローに移行しつつある大規模メディア企業のニーズに対応しています。ARGUSは世界中どこにでも展開可能で、AWS、Google Cloud (GCP)、Microsoft Azureの自動化ソリューションにも、コンテナやKubernetesのクラウドネイティブ環境に監視ソリューションを展開することが可能です。
- 3. 従量課金とビジネスモデル：**ARGUSは、使用量に応じた従量課金制で、小規模から大規模なシステムまで監視ポイント数を自由に拡張することができます。既にiVMS ASMをご利用中のTelestreamの既存のお客様にはARGUSへ移行をお手伝いします。

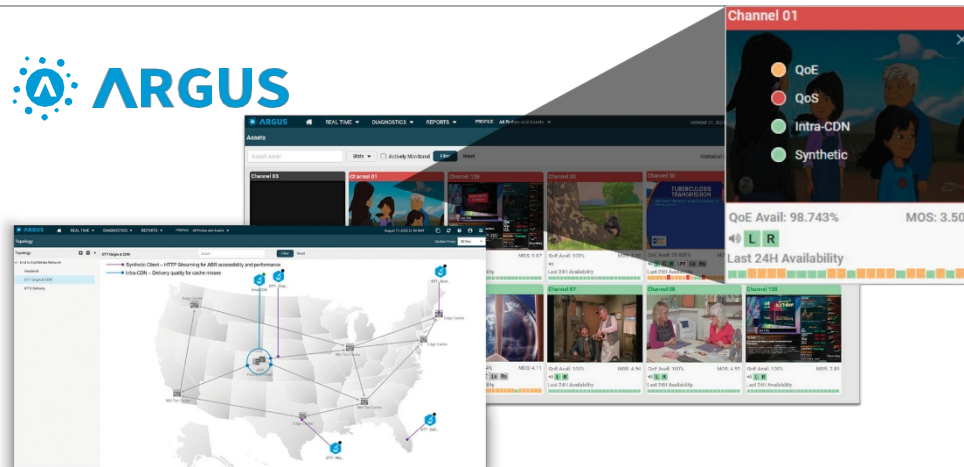
主な機能

オペレーション

- サービス・パフォーマンスに影響を与える体験品質の測定項目が一目で観察可能。
- 最新情報を常に更新するアラーム管理機能で障害時のワークフローとチームメンバーとの連携を促進
- サードパーティのクライアント分析と統合

エンジニアリング

- 障害の根本的な原因と影響を迅速に特定
- コンテンツ、地域、時間、CDNによるパフォーマンスの違いを診断
- 迅速な健全性評価と詳細な問題分析のためのドリルダウン、とレポートを備えた障害発生後のトラブルシューティングワークフロー
- 配信品質・パフォーマンスの指標を日報で報告



多様な組織に対応した拡張性

- 特定の番組や映像、監視拠点、品質や障害など監視データの種類の焦点を当てることが可能な、カスタマイズ自由なユーザープロファイル
- 分散した地域やネットワークの監視拠点からの関連データを集約して、アセット、プローブ、監視タイプ、バリエーション、サーバーごとに簡素化して表示可能
- ライトウェイト・ディレクトリ・アクセス・プロトコル (LDAP) によるユーザー認証

ポート、通知、統合

- 傾向分析のために最大30日間のパフォーマンスデータを保存
- パフォーマンス分析、広告効果、クローズドキャプションの欠落などのデータをレポート
- SNMPおよび電子メールによるアラート機能により、重要な障害をリアルタイムで把握
- カスタマイズ可能な配信品質・パフォーマンスの日報
- 自動化とサードパーティツール統合を可能にするAPIとデータ抽出

- ネットワークとCDNのパフォーマンスとサービス品質 (QoS) の評価
- ライブ、ポストイベント、OTT VODのモニタリング・ワークフローにより、ビデオサービス・ポートフォリオ全体の品質問題をピンポイントで特定
- 広告挿入ワークフロー、広告機会を確保し、エラー無しでダイナミックな広告収入を守る。
- OTTサービスのABRテキストトラック監視を含む、字幕とキャプションの規制遵守を確保

製品仕様

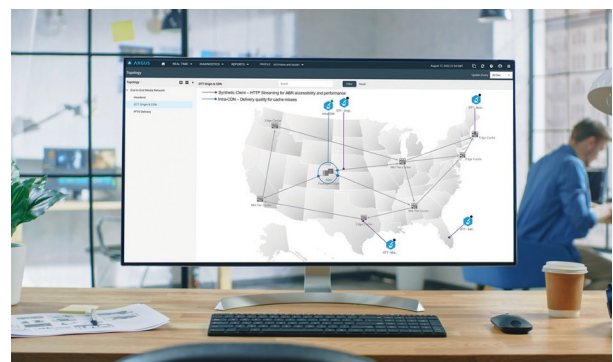
ARGUSは、1RUのサーバーベースのアプライアンス、またはVMWareやKVMハイパーバイザー環境の仮想マシン上にロード可能な仮想化ソフトウェアパッケージとして利用可能です。

ARGUSはすべてのTelestream iQプローブ技術と互換性があり、Inspector LIVE、Sentry、Surveyorシリーズのモニタリングポイントからデータを収集することができます。

アプリケーションと使用例

ARGUSは、以下のようなモニタリング・アプリケーションを可能にする監視データの収集と集約を可能にします：

- 制作現場から関連会社やサービス・プロバイダーに送られるコンテンツの品質検証
- ライブまたは放送パートナーからのメディア・インジェストを行い、期待通りの品質を確認
- アダプティブ・ビットレートとリニア配信向けポストエンコードとパッケージング
- コンテンツの正常な公開を保証するオリジン・サーバーのコンテンツ・アクセシビリティ



仕様は予告なく変更される場合があります。著作権 © 2022 Telestream, LLC.

Telestream、CaptionMaker、Episode、Flip4Mac、FlipFactory、Flip Player、GameShow、GraphicsFactory、Lightspeed、MetaFlip、Post Producer、ScreenFlow、Split-and-Stitch、Switch、Tempo、TrafficManager、Vantage、VOD Producer、WirecastはTelestream, LLCの登録商標であり、Cricket、e-Captioning、iQ、iVMS、iVMS ASM、Inspector、MacCaption、Pipeline、Vidchecker、SurveyorはTelestream, LLCの商標です。その他の商標は、各所有者に帰属します。2022年12月